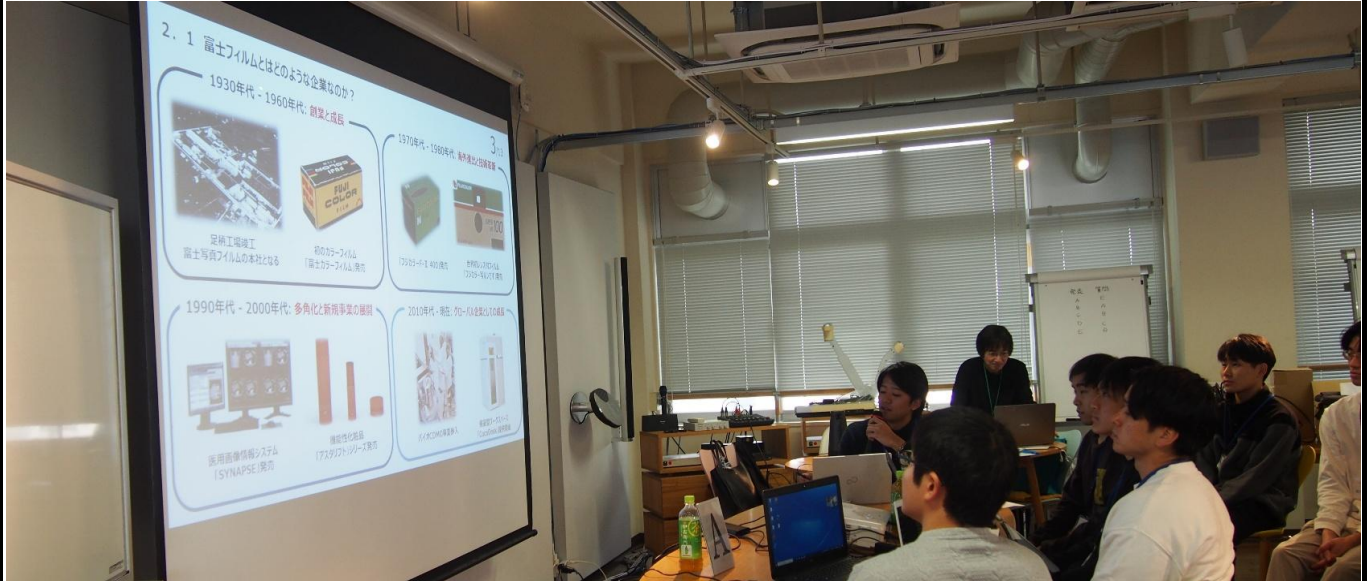


令和6年度 明専スクール（第2日目）

文責者：明専会事務局

令和6年11月16日（土） 09:30～19:00、九州工業大学・戸畑キャンパスにて、令和6年度 明専スクール（第2日目）を開催いたしました。

学生は26名、講師や運営を支援する大学・明専会会員、明専会事務局からは15名が出席しました。



▲ グループ討議 発表、質疑応答の様子

11/16（土）明専スクール（第2日目）の対面型講義の講義内容と講演者、グループ討議の内容と指導スタッフは、次の通りです。

- 9:30～ 9:40 オリエンテーション（植木 幹 さん [電H1・TOT0]）
- 9:40～11:40 グループ討議「最終調整」（植木 幹 さん [電H1・TOT0]）
- 11:40～12:40 昼食
- 12:40～15:00 グループ討議「報告」
（植木 幹 さん [電H1・TOT0] 内堀憲治さん[電61・本田技研]、
井浦英昭さん[二電H3・安川電機]、久恒正希さん[電子H4・安川電機]、
吉田達哉さん[物材H6・日本製鉄]、
山本結代さん[電計H6・ソニーセミコンダクタソリューションズ]、
大串悠介さん[電気コR3・ソニーセミコンダクタソリューションズ]）
- 15:00～15:50 振り返り～片付け・休憩
- 15:50～16:10 講義「明専会への案内」（石橋 一郎さん [制56・元安川電機]）
- 16:10～17:30 決意表明、修了証授与～最優秀賞発表



▲ グループ討議 総評、修了証の授与



▲ 令和6年度 明専スクール 最優秀賞 D班

明専スクール2日目は、グループ討議の最終発表に向けての調整が主になりました。

宿題として、1日目（10月26日）～2日目（11月16日）までの間の約3週間、各班で様々なオンラインツールを利用し、発表のためにおおよそのまとめを行っていただき、それを2日目で調整する形です。

もちろん、この間も現役で働かれているグループ討議の指導スタッフが仕事の合間を縫って、各班の進捗確認やアドバイスを行い、学生さんたちをサポートしていただきました。

午前中は皆さん発表に向け余念がなく、昼食の時間も削って一所懸命に取り組んでおられました。

午後は各班で発表を行っていただきましたが、それぞれのアプローチの仕方が違い、どの班も非常に聴きごたえがありました。また、質疑応答も白熱し大変すばらしいグループ討議になったのではないかと思います。

なお、採点の結果、令和6年度明専スクールの最優秀賞はD班が受賞いたしました。



▲ 2日目の懇親会



▲ 令和6年度の明専スクール参加者集合写真

2日目の懇親会は初日とは違い、さらに打ち解けている様子を感じられました。

最後に

貴重な時間をさいて参加いただいた学生さんにとって、この2日間が有意義な時間になっていれば幸いです。また、参加への想いはいろいろあるかと思いますが、同じように貴重な時間をさいて参加いただいた同窓生スタッフの皆さんの、後輩への想いを受け取っていただけると、非常にうれしく思います。

学生さん全員が「受講してよかった！」となることを目指して、よりよい明専スクールが今後も開催できるよう、スタッフ一同邁進してまいります。

以上